

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

基本財産である投資有価証券

期末日の市場価格等に基づく時価法によっている

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は定率法によっている

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている

### 2. 会計方針の変更

従来、「公益法人会計基準」（平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ）を適用していましたが、当事業年度より「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を適用しています。なお、この変更により当年度の正味財産増減額に与える影響はありません

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,545,350,000	0	0	1,545,350,000
投資有価証券	897,000,000	0	-147,750,000	749,250,000
小 計	2,442,350,000	0	-147,750,000	2,294,600,000
特定資産				
周年記念準備金	25,000,000	5,000,000	0	30,000,000
小 計	25,000,000	5,000,000	0	30,000,000
合 計	2,467,350,000	5,000,000	-147,750,000	2,324,600,000

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金	1,545,350,000	(1,302,850,000)	(242,500,000)	—
投資有価証券	749,250,000	(749,250,000)	—	—
小 計	2,294,600,000	(2,052,100,000)	(242,500,000)	—
特定資産				
周年記念準備金	30,000,000	—	(30,000,000)	—
小 計	30,000,000	—	(30,000,000)	—
合 計	2,324,600,000	(2,052,100,000)	(272,500,000)	—

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備 品	280,560	260,743	19,817